昭和57年7月1日　第272号

市章

広報 えびな

発行・海老名市役所・海老名市国分155／編集・秘書広報課／電話・31－2111（代）／〒243

毎月1日・15日発行

世帯と人口
57年6月1日現在
世帯　25,592世帯　（＋28）
人口　84,532人　（＋155）
男　43,388人　女　41,144人

生き続ける風俗

古くからの年中行事を調査（市教育研究所）

市教育研究所の民俗文化調査研究委員会（市内中学校教諭五人で構成）では、今までに行われたり、現在も行われている市内の古い年中行事を、昭和五十五、五十六年度の二年間にわたり調査記録しました。調査は、それに詳しい人や資料が比較的多く現存する国分、大谷、本郷、下今泉、柏ケ谷地区をおもな対象地区として行われましたが、最近の激しい都市化とそれに伴う人々の生活の変化は、生活に根ざした年中行事の性格をも大きく変えようとしています。

七夕は子どもにとって楽しい行事（勝瀬保育園で）

市内の年中行事

昔の人々の生活は、基本的に農業と深く結びついていました。農作物の成長やそれを育てる自然環境はたいへん気になるものであり、そうしたものに対して不安と畏敬（いけい）の念を抱いていましたから、その不安を鎮め、豊作を祈願する行事が数多く行われるようになったのです。

その他、祖先の供養や病魔退散を祈る行事などがありますが、市内で行われている行事（下表）の中で興味深いものをあげてみます。

八日ぞう…国分地区では二月八日、上郷地区では十二月八日、大谷地区ではその両方の日に行われる行事です。大谷地区では、この日を「一つ目小僧」とも呼び、夜、外にはき物を置くと二つ目小僧が印をつけ、それをはいた者は病気になるとされています。一つ目小僧が来るのを防ぐため、イワシの目の所にワラを通して門の近くのヒイラギの木にかけたり、一つ目小僧より目の数が多く相手を驚かせることができるということで「めかえ」（＝目かご＝物を入れる目のあらいかご）を入口につるしておいた。

虫送り…本郷地区では七月二十日、上郷地区では七月二十三日に行われます。作物などの害虫を除くために村人が大勢でたいまつをともし、鏡鼓を鳴らして村はずれで送り出す行事。今では神社で豊作祈願の式を行うだけになっている。

行事を支える"講"

年中行事を支えるものの一つとして「講」組織があります。講は信仰的な側面に加えて娯楽としての性格を持つものもあり、その種類は多様で、市内にあるものを大別すると次のようになります。なお、講の構成員を「講中」といいます。

一、神道的および山岳信仰的講…伊勢講、三峰講、大山講、稲荷講、富士講など

二、民間信仰の講…地神講、月待講、水神講、天神講、庚申（こうじん）講、不動講、恵比須講

三、仏教的な講…お題目講、念仏講

四、旅行の楽しみを中心とする遊山講…江の島もうで、大山もうで、伊勢講

五、金銭の融通などを目的とする講…頼母子講、傘講、笠（かや）講

また、各地に必ずあるものとしては、葬儀のときの互助組織として「穴掘り講中」といわれるものがありました。

こうした講の中には、生活の変化から、必要性が薄くなったり、娯楽の多様化で講中の家が次々と抜け、最終的には一軒になってしまっている講もあります。また、講組織はあっても、その内容がなく、たとえば上郷の不動講のように、講の道具を形式的にまわすだけになったり、国分の不動講のように講の道具を寺にあずけてしまい、定期的に講中の人が寺に集まるという方法をとっているものもあります。

このように、その必要性から強い結束力を持ち、年中行事を支えてきた講組織も現在いろいろな変化をとげてきています。

市内の"盆"行事

祖先の霊が子孫の生活に祝福を与えるために訪れ、それを迎えて営まれるのが「盆」で、日本の年中行事の中でも正月と並んで大きな位置を占めています。

市内では国分、望地、大谷の一部の地区が七月に行い、その他の地区は八月に行なっています。盆に関する行事を日を追ってみると次のようになります。

八月一日…「生御霊＝イキミタマ＝」といい、嫁に出た娘や外に出た息子が親元へあいさつに行く。そのとき白米やカボチャなどを持参して実家で煮たきして一緒に食べる。これを「鍋（なべ）借り」という。

八月七日ごろ…このころに墓地の掃除や仏壇・仏具の掃除をして、仏を迎える準備をする。また、このころは「けいさくあがりの正月」と称して農作業を休んだ。

八月十三日…祖霊を迎える準備をする。「精霊棚」（盆棚ともいう）を作る。

八月十四日…この日に寺の坊さんは「お棚経」といって各檀家をまわりお経をあげる。

八月十五日…この日の朝には赤飯を食べ、その残りで九個のおにぎりを作り精霊棚に供えた。このおにぎりは仏様が買い物に行くための弁当とされた。この日の夜に送り火をたく。十六日の朝、送り火をたく地区（柏ケ谷）もある。

この調査は、今後も対象地区を広げたり、テーマをさらに検討して続けられることになっています。なお、今回の調査結果について詳しいことをお知りになりたい方は、市立図書館に置いてある「昭和五十六年度　海老名の教育　5号」（市教育研究所発行）をご覧ください。

月別の市内年中行事

＜1　月＞
1日…天神講（大谷）、正月の行事
2日…うないぞめ（国分、大谷、下今泉）、大山もうで、寺への年始（大谷）
4日…半日仕事を始める（国分、大谷、本郷、上郷）、山初め（大谷）
6日…六日年越（大谷、本郷、上郷）
7日…七草がゆ（国分、大谷、本郷、上郷）
8日…一日仕事が始まる（国分）
9日…初不動（大谷）
11日…蔵開き（国分、下今泉、大谷、本郷、上郷）
13日…まゆ玉つくり
14日…セイトバレー（国分、大谷、本郷、上郷）
15日…やぶ入り（国分、上郷）、初念仏、あずきがゆ（国分、大谷）
17日…観音さまの祭り（国分）
18日…十八がゆ（本郷）
20日…恵比須講（国分、大谷、上郷、本郷）
24日…伊勢講（上今泉、柏ケ谷）
25日…天神講（大谷）
28日…初不動（国分、大谷、本郷、上郷）
＜2　月＞
2日…星祭り（大谷）
3日…節分
6日…稲荷講（国分、柏ケ谷、大谷、本郷、上郷）
8日…八日ぞう（国分、大谷）
11日…庚申講（上郷）
15日…山王さま（大谷）、念仏講（本郷）
21日…初庚神講（大谷）
23日…三夜さま
28日…不動講（望地、上郷）
＜3　月＞
1日…追い出しもち（本郷）
3日…ひな祭り
15日…念仏講（本郷）
17日…水堂縁日（国分）、地神さま（上郷）
21日…地神講（国分）、権現さま（大谷）
23日…三夜さま
24日…馬船地蔵縁日（上郷）
28日…不動講（望地、上郷）
＜4　月＞
1日…神明社の祭り（大谷）
4日…雹（ひょう）祭り（国分、大谷）、地蔵寺の祭り（大谷）
5日…本郷神社の祭り（本郷）
8日…馬船の水神講（上郷）
12日…庚申講（上郷）
15日…弁天の祭り（下今泉）、念仏講（本郷）
16日…雹祭り（下今泉）
23日…三夜さま
28日…不動講（望地）、鈴木三太夫の祀（まつ）り（大谷）
＜5　月＞
1日…菖蒲（しょうぶ）屋根作り（大谷）
5日…節句→凧（たこ）あげ
7日…苗ふり正月（国分、大谷）
15日…念仏講（本郷）
23日…三夜さま
28日…不動講（望地、上郷）
＜6　月＞
1日…水神さま（大谷）
11日…庚申講（上郷）
15日…念仏講（本郷）
23日…三夜さま
28日…不動講（望地、上郷）
＜7　月＞
7日…七夕
9日…真田の天王さま（大谷）、金田の祭り（上郷）
15日…田植祝・念仏講（本郷）
16日…お盆（国分、大谷、望地）
19日…大谷観音さま（大谷）
20日…虫送り（本郷）
23日…三夜さま、虫送り（上郷）
28日…不動講（望地、上郷）
＜8　月＞
1日…浅間神社の祭り
7日…けいさくあがりの正月（国分）
10日…庚申講（上郷）
15日…送り火・念仏講（本郷）
16日…送り火（柏ケ谷、上郷、下今泉）
えんまの賽（さい）日（本郷）
17日…水堂観音開帳（国分）
19日…大谷観音さま（大谷）
23日…三夜さま
24日…不動講（大谷）
26日…風祭り（大谷）
28日…不動講（望地、上郷）
30日…風祭り（国分）
＜9　月＞
1日…風祭り（国分、大谷、本郷）
15日…十五夜（上郷）、念仏講（本郷）
17日…地神さま（上郷）
22日…地神講（国分）
23日…三夜さま
24日…山王稲荷（望地）
28日…不動講（望地、上郷）
＜10　月＞
9日…秋の節句（大谷）、庚申講（上郷）
13日…八幡さまの祭り（大谷）
15日…念仏講（本郷）
17日…神嘗祭（かんなめさい）
23日…三夜さま
28日…不動講（望地、上郷）
＜11　月＞
15日…七五三、念仏講（本郷）、伊勢講（下今泉）
20日…恵比須講（国分、大谷）
23日…三夜さま
28日…不動講（望地、上郷）
＜12　月＞
1日…納めの1日（本郷）
8日…八日ぞう（大谷、上郷）、庚神講（上郷）
9日…ひとうすもち（上郷）
15日…しまい念仏（本郷）
20日…しまい不動（大谷）、恵比須講（上郷）
21日…しまい庚申（大谷）
23日…二十三夜さま
28日…不動講（望地、上郷）、もちつき
29日…おかざり作り
30日…門松・しめなわ作り
31日…農具の年取り（大谷）
※（　）内は地区または読みがな

長時間は悪影響!?

小中学生のテレビ視聴と生活実態

市教育研究所が調査

市教育研究所では「海老名の小中学生のテレビ視聴と生活実態について」をテーマにアンケート調査を行い、その結果を小冊子「海老名の教育・第五号」で発表しました。

この調査は、テレビが子供たちの生活とどのようにかかわっているのか、子供たちの生活の様子をさぐり、テレビの望ましい活用の仕方を考えていこうとするもので、市内の小学四年生から中学三年生までのうち五百五十三人を対象として五十五、五十六年度の二年間にわたって調べていたものです。

☆視聴時間を分けて

この調査の大きな特色は、テレビを一日三時間以上見る子を長時間視聴児、一時間以内を短時間視聴児として分けて考え、テレビ視聴時間の長短が子供たちの生活にどのように影響しているかをみていることです。

☆小学生は"マンガ"

結果からみると、小学生では全般的に、テレビは「おもしろい」と思って見、特に「マンガ」をよく見る。また、コマーシャルを見て「欲しいと思った」児童の過半数が実際に何かしら買っており、その多くは「食べ物」を買う。テレビの良い影響としては、テレビがきっかけとなって本を読んだ児童が、七一・五%もいること、そして、テレビがなければ「遊びたい」と答えた児童が三二%と潮とかないのは、一日平均一時間以上遊んでいるため、としています。

長時間視聴児と短時間視聴児の比較から、長時間視聴児の方が遊び時間も多く、特に仲間との遊びを好む傾向が見られ、テレビを見ながら食事をするなど「ながら族」的傾向があり、睡眠不足とも思われる。こうした生活に慣れているせいか、次の日の朝は「なんともない」と答えている。しかし、勉強時間も少なく、注意力に欠けるため学業成績に悪影響をきたしていること、としています。

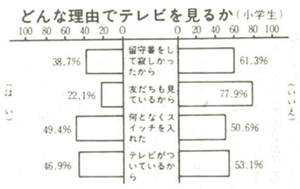
反対に、短時間視聴児は、勉強する時間もきく注意力に優れていることから学業成績も良い傾向にある、としています。

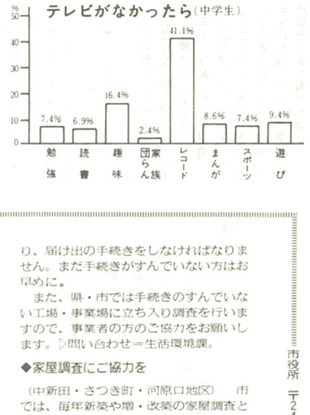
☆ドラマ好む中学生

中学生では、テレビは「おもしろい」と思って見、それも「マンガ」より「ドラマ」を好んで見るようになり、小学生と比べて計画的、積極的なテレビの見方が出て来る。しかし、テレビのコマーシャルによる影響は、小学生に比べやや減少するものの、の「コマーシャルを見て欲しいと思った」生徒のうち、その過半数が「食べ物」をほしがり、実際に買っている、としています。

また、テレビがきっかけとなって本を読んだ生徒は四四・一%と小学生に比べて二七・四%も少ないのは、テレビがなければレコードやテープを聞くという一面から活字はなれの傾向もうかがえる、としています。

小中学生全般では、長時間視聴児と短時間視聴児を比べると長時間視聴児は、勉強する時間も少なく、注意力、集中力に欠け、ながら族。的傾向を示しており、成績もよくないことから精神面や行動面でテレビから何らかの悪影響を受けていると考えられる、としています。





☆見方を教えて！

これらの小中学生のテレビ視聴と生活実態から、現代社会は、フィーリングの時代といわれるように、スイッチを入れるだけで絶えず流れてくる映像は、子供たちに思考や感情を働かせるいとまもなく、感覚的な刺激を与えるような形で流れてくる。親や教師は、子供たちにもっと上手なテレビの視聴の仕方を教えることが必要であろう」とまとめています。

「海老名の教育・第五号」は市内小中学校の先生を始めとして、学校教育や社会教育関係者に配られ、今後の活用が期待されています。なお、「海老名の教育」は、市立図書館で閲覧ができます。

市長随想

軍縮総会

六月七日からニューヨークで行われた第二回国連軍縮特別総会に、日本国連協会派遣団の一員として選ばれ、行って来ました。団員は十二人で神奈川県が主力でした。

ニューヨークでは、広島・長崎の原爆展が開かれていて、各国の方々の大きな関心を呼んでいました。私たちの仕事は、国連協会からの「軍縮に関する提言」と県議会、県下二十六市町議会が採択した核廃絶、軍縮に関する意見書、決議文などを英文にしたパンフレットを参加百五十ヵ国の代表団に配布し、さらに国際交流を計ることが目的でした。

斉藤顧問派遣団団長が元国連大使ということもあって、各国代表団に知り合いが多く、また国連事務局の方々もいろいろと配慮をして頂き、仕事の方も順調に進みました。多忙な国連総会議長、軍縮センター所長など多くの方々と懇談をし、非常に好意ももたれ、地道な私たちの運動でしたが、成果も上がり意義あるものでした。

短期間の日程でしたので、その後、二手に分かれ、私のグループはワシントンの日本大使館に行き、溝口特別全権公使にお会いし、世界情勢、軍縮、日米貿易などの話をお聞きし、大変参考になりました。

七日の開会から九日の鈴木総理の演説まで、各国代表の演説を拝聴しました。軍縮、特に核戦争防止に対する考えは、ただ、現在の世界情勢の中で、国を守り、国民を守らなければ、という現実があり、それを無視した解決は出来ない、という考え方が大勢をしめている、と受け取りました。今回の派遣団に参加し、軍縮会議が核戦争の阻止めになっている、などと帰りの飛行機の中で考え、十一日に成田に着きました。

海老名市長　左藤究

溝口特別全権公使（右）と話す市長

アユ　市役所玄関に

岡部好直さん（河原口）の協力で

これが相模川のアユ

市役所玄関入るとの向かって左側に涼し気なアユが水槽に入れられ、展示されています。

これは、「相模川のアユを市民に見てもらおう」との市の意向を受けて、相模川第二漁業協同組合海老名支部長の岡部好直さん（河原口二三二六）が水槽や水の浄化装置などと、アユを貸与してくれて、実現されたものです。

六月七日から展示されていますが、市役所を訪れる市民のみなさんは、二十センチ前後の立派なアユを見て「こわくらいのアユを釣ったらすごい手ごたえだろうな」とか、「生きているアユを見たのは初めて」などと元気に遊泳するアユを楽しんでいます。

岡部さんによれば、このアユの展示期間は、「アユにとって適正な水温は十八度前後で、周囲の気温が上がると水槽の水温も上がりますから、多分七月いっぱいが限度」とのことで、このアユたちはこれからもしばらくの間、みなさんの目を楽しませてくれそうです。

今月のプロフィル

温室農業に魅力あり

市特産マスクメロン栽培に意欲を燃やす

深沢伸治（ふかざわしんじ）さん（上郷）

迷わず農業に進んだ

「マスクメロンの栽培は『水くれ十年』といわれ、水をやる時期と不の量が非常に微妙でむずかしい、私のようなかけだしは先輩の意見をよく聞きながら手探りでやっています」

市内で十二戸あるマスクメロン栽培農家で扱っている品種はともにアールスフェボリットという日本味の強い種類で、完全な"純血種"。そのため病気に弱く、その点にも気を使う。

「昔に比べて、栽培方法が大きく変わったのは、その受粉方法で、以前は手でやっていたのがミツバチを使って受粉します。この方法だと三百坪前後の温室で約一万匹のミツバチを使い、二時間で作業が終わります」

ところでこのマスクメロンのおいしい食べ方は、「多くの方はマスクメロンを貰うとすぐに冷蔵庫へ入れてしまいますが、そうせずに家の中で風通しがよく、直射日光のあたらない所に置きます。そして底の方を押してみて、やわらかく、香が強くなったら冷蔵庫に入れて二～三時間冷やした後に食べると最高です」

"見合い恋愛"で結ばれた奥さんとの間に今年四月、長男が誕生してますます充実した毎日である。

丹精込めたマスクメロンは、「今年は天候も順調で、作柄はよさそう」とのことで、もうすぐ出荷される。

サッカーの試合を観戦するのが趣味。気鋭の二十七歳。上郷四一五在住。

温室二百九十坪、水田百六十アールを経営する専業農家の後継者として、大学卒業後、すぐに家業の農業に飛び込んだ。

「特に祖父の代からやっていた温室は、むずかしい反面、自分なりの工夫や努力を生かす余地があり、魅力的でしたから農業に迷わず進みました」

当市特産のマスクメロン栽培者としては最年少で、近代農業の経営に意欲を燃やしている。温室では、今、約二千個のメロンが成熟しつつある。

スコア・ブック

◇57年度市春季卓球大会（5月16日・中新田小体育館）
▽団体戦（16チーム参加）
優勝…国分寺台クラブ、二位…海老名クラブ、三位＝相模鉄道Aチーム・海西中学OB
▽男子個人戦（66人参加）
優勝…加賀見治（サークラブ）、二位＝赤沢昭二（海老名クラブ）、三位＝大貫静男（東芝精機・西川健二郎（西川クラブ）
▽女子個人戦（37人参加）
優勝…浦本芳恵（門沢橋）、二位＝安藤紀子（サンクラブ）、三位＝須田明美（国分寺台クラブ・石川一枝（東柏ケ谷）
◇第18回市野球大会（5月9・16・23日、小田急・富士ゼロックスグラウンド）
▽C級準決勝戦
ドジーズ　1 1 0 0 0 0 0 6
蟹　0 0 0 0 0 2 1 3
【E】柏木・青木【蟹】宇部・大貫
飯島・宇部　▽3塁打　青木（E）山口（蟹）▽2塁打　青木・伊藤・柳下（E）大貫（蟹）
▽B級準決勝戦
村屋　0 1 0 0 0 0 0 1
加藤・運送　0 1 0 0 1 0 1 0 × 2
【中】山崎・久保【加】若林・野呂
▽二塁打　久保田（加）
日立精工　0 0 0 0 0 0 0 0
スターズ　0 1 0 0 0 0 0 × 1
【B】入江・石井【ス】新里・橋本
▽B級決勝戦
蟹　0 0 0 0 0 0 1 1
M10蟹　1 9 0 0 0 0 0 × 10
【ス】新里・大槻【加】若林・竹岡・野呂　▽本塁打　久保田・野呂・山口（加）　▽3塁打　伊集（ス）▽2塁打　橋本（ス）
▽A級準決勝戦
東洋電機製造　1 0 1 0 0 0 0 2
昭和ベアリング　1 0 1 0 0 0 0 2
【東】谷沢・松井【富】渡辺・村田
▽3塁打　渡辺・寺野（東）
富士ゼロックス　0 2 0 0 0 0 0 2
市役所　0 0 0 0 0 0 0 0
【富】東・小林【市】加藤・原　▽2塁打　東（富）原（市）
▽A級決勝戦
東洋電機製造　0 0 0 0 0 0 0 0
富士ゼロックス　1 0 0 0 0 0 1 × 2
【東】谷沢・松井【富】渡辺・村田
▽3塁打　渡辺・寺野（東）
▽2塁打　谷沢（東）小林（富）

6月価格情報

（単位：円）

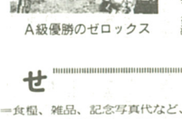
品目	単位	大型店 平均価格	大型店 きもち安い価格	中小店 平均価格	中小店 きもち安い価格
しょう油	パック1ℓ	260(0)	268	275(0)	280
みそ	袋入1kg	335(3)	338	298(▲13)	–
砂糖	白1kg	269(1)	–	271(▲18)	1
マーガリン	パック225g	184(2)	–	184(▲9)	178
サラダ油	ボリ700g	341(–)	358	316(–)	–
マヨネーズ	ボリ500g	306(–)	338	340(–)	338
小麦粉	薄力粉1kg	185(10)	183	203(21)	200
牛乳	パック1ℓ	207(8)	198	215(7)	198
鶏卵	M10個	196(▲16)	198	198(▲28)	200
かまぼこ	160g	145(0)	148	149(3)	150
即席ラーメン	100g	62(0)	62	64(0)	65
寄り合成洗剤	箱2.65kg	910(▲4)	910	891(▲3)	910
粉末合成洗剤	箱2.65kg	943(▲10)	910	941(42)	900
粉石けん	袋3kg	842(▲7)	850	834(▲56)	850
灯油	配達18ℓ	–(–)	–	1,683(138)	1,710

価格は、市消費生活モニター30名の協力を得て、6月初めに調査した通常平均価格です。（ ）内は前年同月比で▲は安。

消費者の声＝●昔ほど、スーパーは安くなくなってきた。

気軽に参加を

第6回市水泳大会



A級優勝のゼロックス

八月二十二日（日）午前九時～午後三時・海老名中プール（小雨決行）　▽資格＝市内在住・在勤・在学　▽種目＝表（いずれも男女別）　▽費用＝保険料など百円　▽申し込み＝ハガキに住所、氏名、年齢（学年）、性別、電話番号、参加種目（リレーを除いて一人二種目まで、例…A・いい、B－あ）を記入して、七月三十一日までに市役所管理課　石川まで。

お知らせ

市役所から

◆園芸教室（山野草を楽しむ）

7月10日（土）午前9時半～11時半、県厚木労働センター　▷内容＝山野草を楽しむ　▷講師＝園芸研究家　佐久間知己氏　▷対象・人員＝一般50人先着順　▷費用＝無料　▷申し込み＝電話で県厚木労働センター（☎23・6211）。

◆暮らしの講座

①7月7日（水）▷内容＝気になる食品添加物の使われ方　②7月13日（火）▷内容＝食べもの、食べ方の情報整理　③7月22日（木）▷内容＝養殖魚の実態を追って　④7月30日（金）▷内容＝「衛生思想」から「安全」へ　▷時間・場所＝①～④とも午前10時～正午、県厚木消費生活センター　▷講師＝①②は聖心女学園　里見宏氏、③は日本消費者連盟　竹内直一氏、④は東京弁護士会　神山美智子さん　▷人員＝55人先着順　▷申し込み＝県厚木消費生活センター（☎23・6411）。

◆県政に親しむつどい

8月12日（木）午前9時15分～午後4時10分　▷見学場所＝丹沢湖三保ダムほか　▷集合場所＝本厚木駅南口大和銀行前　▷人員＝親と子（小学生）2人1組で50組。超えた場合は抽選　▷費用＝無料　▷申し込み＝往復ハガキに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入して、7月24日までに県央地区行政センター県民課（厚木市水引2－3－1　☎24・1111）▷その他＝昼食は各自持参。

◆テントを貸し出します

市では、キャンプ用テント（5人用）を貸し出しています。どうぞご利用を。

▷申し込み＝使用日の1週間前までに社会教育課へ。印鑑持参。

◆ご協力、ありがとう

商業統計調査終了

6月1日現在で全国的に行われた商業統計調査は、対象商店のご理解とご協力のおかげで無事終了しました。ありがとうございました。なお、調査結果の発表は昭和58年3月以降になる予定です。

▷問い合わせ＝企画調整課。

◆空きボンベを回収（7月20日）

7月20日（火）にLPG空きボンベの回収を行います。

市危険物安全推進協議会（LP部会）では、放置されたボンベによるガス事故を防ぐため各家庭で現在使用されていなかったり、付近の空き地などに放置されているガスボンベを回収します。当日午前9時までに近くのゴミ収集所に出してください。50㎏ボンベなど大型で運び出しが困難な場合は、市消防本部に連絡すれば回収に伺います。

なお、7月20日以外の日にはゴミ収集所にガスボンベを出さないでください。

▷連絡先＝市消防本部（☎31・0355）。

◆退職したら国民年金に加入を

わが国には国民年金、厚生年金、各種共済組合など8つの公的年金制度があります。これらの制度は、すべての国民がいずれかの年金制度に加入して将来何らかの年金を受給して、経済的に安定を図ることを目的としています。

しかし、会社や官公庁などを退職された方で、年齢が60歳未満で、加入していた期間が20年未満（年齢によって短縮措置あり）の方は、将来年金給付は必要な一定の資格期間を満たすことができない場合も生じます。

このようなかたは、退職したら国民年金に加入して年金権に結びつくようにしてください。

▷問い合わせ＝保険年金課。

◆雑草を刈ってください

初夏に入り、雑草が生い茂る季節になりました。雑草地は犯罪の発生の危険性があり、害虫なども発生します。

空き地の所有者や管理者の方は、雑草を取り除いて住み良い環境作りにご協力ください。

▷問い合わせ＝生活環境課。

◆工場・事業場をお持ちの方へ

―県公害防止条例・法律の手続き―

市内で一定規模以上の機械または作業によって工場や事業場を経営している事業者は、公害防止条例や関連の法律により、届け出の手続きをしなければなりません。まだ手続きがすんでいない方はお早めに。

また、県・市では手続きのすんでいない工場・事業場に立ち入り調査を行いますので、事業者の方のご協力をお願いします。▷問い合わせ＝生活環境課。

◆家屋調査にご協力を

（中新田・さつき町・河原口地区）　市では、毎年新築や増・改築の家屋調査とは別に、既存家屋の調査を行なっています。これは、実際の家屋が市の家屋課税台帳と変更がないかを調査するもので、今回は中新田、さつき町、河原口地区を8月末までの予定で行います。

もし、調査員に不審の点がありましたら「固定資産評価補助員証」を提示させるか、資産税課にご連絡ください。

▷問い合わせ＝資産税課。

生活用品交換情報

<譲ります>電動ミシン、マットレス、うば車、ウインドファン（8畳用）、ダブルマットレスほか

<求めます>ベビーベッド、おとな用自転車、2段ベッドほか

▶登録期間は3か月間。交換はマナーを守り登録者同志直接に。紹介を受けたあとは、交渉結果を必ず商工課まで報告を。

▶情報・問い合わせは、商工課まで。

催し物

◆自閉症児のためのキャンプ

8月21日・22日、県立不動尻キャンプ場（小雨決行）　▷対象・人員＝自閉症、ダウン症など心身障害児と親40人。身障者スポーツ指導員、保母、教員などの指導ボランティアと一般ボランティア（中学生以上）30人　▷集合場所・時間＝8月21日（土）正午～午後0時半の間に厚木市七沢広沢寺温泉無料駐車場に、解散は22日（日）午後3時、同場所で　▷費用＝食糧、雑品、記念写真代など、視・ボランティア2,000円、中学生1,000円、障害児500円　▷申し込み・問い合わせ＝7月28日までに野菊の会　森保博（☎85・4333）か清水（☎85・0014）。

◆手話奉仕員

市では、手話奉仕員派遣事業を本年度から始めました。このため、聴覚障害者の方が公共施設などへ行く時に手話通訳をしてくださる方（年齢18～60歳）を募集しています。

▷申し込み・問い合わせ＝保護課。

◆広域大和斎場組合の職員

▷職種・人員＝一般職・若干名　▷資格＝昭和27年10月1日以降に生まれた方で、高卒以上の方。性別、学歴は問わず　▷受付期間＝7月15日まで　▷問い合わせ＝広域大和斎場組合事務局（〒242　大和市下鶴間3520－1　☎64・5566）。

◆注射による筋短縮症の無料検診

7月18日（日）午前10時～午後3時、県労働福祉センター（横浜スタジアム入口前☎045・681・8151）　▷主催＝注射による筋短縮症から子供を守る神奈川親の会　▷問い合わせ＝神奈川労福協内たつみ（☎045・773・0708）まで。

◆母と子の水泳教室

①7月29日～8月2日、午前9時半～11時半、有鹿小プール　②7月31日～8月4日、午前9時半～11時半、杉久保小プール　▷対象＝泳ぎのできない小学1～2年生と母親　▷人員＝①②とも各25組、超えた場合は抽選　▷申し込み＝7月17日までに往復ハガキに希望プール、住所、氏名（母子とも）、学年、電話番号を明記して社会教育課　▷その他＝当日は、母親も必ず一緒にプールに入っていただきます。

◆小学生のための水泳教室

Aコース＝7月29日・30日、有鹿小プール　Bコース＝8月1日・2日、有鹿小プール　Cコース＝7月31日・8月1日、杉久保小プール　Dコース＝8月3日・4日、杉久保小プール。時間は各コースとも午後1時半～3時半　▷対象・人員＝各コースとも小学3～6年生50人。多数の場合は抽選　▷費用＝保険料など100円　▷主催＝市水泳協会　▷申し込み＝7月20日までに、ハガキにコース別、住所、氏名、学年、性別、電話番号を明記して、市役所管理課　石川まで。

◆水泳指導者講習会

7月18日（日）①Aコースは午前9時半～11時半②BコースはA午後1時～3時、海老名中プール　▷内容＝①Aコースはプール安全管理講習…救急法など②Bコースは水泳初心者指導法講習…初心者の水慣れ指導、泳法指導など　▷対象＝市内在住在勤の小・中学校教諭、社会教育関係団体の方　▷その他＝筆記用具、水着持参　▷費用＝無料　▷申し込み＝ハガキに住所、氏名、年齢、所属、電話番号を記入して7月13日までに市役所管理課　石川まで。

◆安売りデーは第2金・土

と　き＝7月9日（金）・10日（土）
ところ＝店頭に黄色の旗を掲げる協力店
品　物＝当日、店頭に掲示板で
価　格＝市場などの協力を得て廉価で
主　催＝市商工会

◆16ミリ映写機操作技術講習会

7月17日・18日の2日間　午前9時半～午後4時、市立中央公民館　▷人員＝30人、超えた場合は抽選　▷費用＝テキスト代500円程度　▷その他＝昼食は各自持参　▷申し込み＝7月12日までに社会教育課へ電話で。

募集

◆障害者とボランティアの会

積極的に活動をしたい障害者とボランティアの方、是非入会を。

▷事業＝①英語教室…月2回、県立海老名青少年会館　②手芸教室…月1回、中央公民館　③油絵教室…月1回、中央公民館　④ドライブ・ヘルパー…土・日や平日の夜の都合のつく時間に　▷申し込み＝CSRリハビリ市民協会事務局　宇井亨（国分寺台1－9－20、☎31・9486）。

「君はいくつ見るか？」

―子供名画劇場―

◇蒸気機関車の王者C62（記録映画）
◇白蛇伝（はくじゃでん）白蛇の化身「白姫」とその恋人許仙の純愛を中心にパンダをはじめ、イタチや豚のぐれん隊など動物たちの奔放自在の大活躍！笑いと涙とロマンの香り高き日本最初の長編漫画映画。
▷とき＝7月23日（金）第1回午前10時～正午、第2回午後2時～4時
―名画の集い―
◇パニック（防災映画）
◇ビューティフル・ピープル　ゆかいな仲間（雄大なアフリカ大陸――その美しい大自然にこだまするゆかいな動物たちの愛の詩！　4年の歳月をかけて完成した超大作――これほど笑わせ、感動させる動物映画はかつてない！）
▷とき＝7月24日（土）第1回午後2時～4時、第2回午後6時半～8時半
▶申し込み＝電話で中央公民館（☎32・3231）へ。無料で各回とも先着100人。

市役所　〒243　海老名市国分一五五　☎31・2111（代）

フォトニュース

◀▼絵画展2題
ともに公民館講座のOBを中心に結成された泉会と梅彩会が、ニチイ海老名店文化ホールで「泉会日本画展」（6月1日～6日、写真下）、「梅彩会作品展」（6月16日～20日、写真左）を開催。どちらも40点を超す力作に、来場者は〝平面の美〟をたんのう。

◀水防訓練行われる
6月13日、市役所駐車場で行われた水防訓練には約90人の分団員が参加し、水防技術の訓練を受けました。

▼市の花〝さつき〟がいっぱい
6月5・6日、愛好家の手でたいせつに育てられたサツキ約140点を集め、「第2回市の花さつき展」が市立中央公民館とニチイ海老名店で開催され、色あざやかなサツキは来場者の目を楽しませました。

▶原爆って怖いなあ
広島原爆の遺品・写真などを展示した「母と子の原爆展」では、戦争を知らない子供たちもその恐しさを感じていたようでした。5月28日、市文化会館で。

▲海老名の民話を舞踊で
5月23日、市文化会館で扇寿会主催のチャリティー舞踊会が開かれ、創作舞踊「尼の泣き水」などを披露。オークションや募金で集めた6万2,833円が善意銀行に寄付されました。

声の広場

投稿は住所、氏名を忘れずに〒二四三　海老名市国分一五五海老名市役所秘書広報課まで

ありんこクラブ（学童保育所）に専用施設を

「子供たちに生き生きとした放課後を」「放課後の子供たちの生活を安全なものに」という願いから、共働きの母親たちが集まって「学童保育所をつくる会」が昨年の九月に発足しました。

その後の活動として、座間の学童保育所を見学したり、市長さんとの話し合い、町内の方々への署名のお願い、議会への陳情、そして会合も何度かもちました。

私たちの運動に積極的に賛同してくださり、教員職員免許状を持つ金沢先生が今年の一月、指導員に決定しました。そして市からの助成金をうけて、四月五日から上星小学校と今泉小学校の一年生から三年生までの計十一人の子供たちがありんこクラブで仲良く放課後をすごしています。

私たちの今一番の悩みは、学童保育のための専用施設がないことです。施設の開設準備金をどうしたらよいか、頭の痛い問題です。現在は個人のお宅をご好意でお借りしています。一日も早くこの子供たちのために、専用施設の開設を実現させたいものです。

（上今泉四丁目　久田妙子）

笑顔いっぱい……

海老名むかしばなし

第46話　市に関係する歴史上の人物　その三　青山忠俊（あおやま ただとし）

青山忠俊については、あまり知られていないが、三代将軍家光を語る時には重要な人物の一人であり、歴史の陰の人物として記憶していてよい。

忠俊の父は忠成といい、家康の時、本多正信、内藤清成とともに関東総奉行の職にあり、内外の政治について最高の権威を振るった人である。たまたま家康の勘気にふれて、内藤と青山は失脚するが、忠成は後許された。

慶長十二年にその子忠俊は、家光のまもり役として重任を負わされ、将軍秀忠の親任も厚かった。大阪夏・冬の陣に戦功あり、元和六年十月、江戸の根城であるからといって、特に岩槻城主になされた。

この人は小野次郎左エ門忠明の弟子で剣術もすぐれた剛直な人物で、家光の教育も厳しかった。ある時、家光が踊りのまねをしてその所作を鏡に写している時忠俊がやって来て、いきなり鏡をとって中庭に投げ捨てたという逸話がある。

従って家光は忠俊がシャクにさわっていたとみえて征夷大将軍に任ぜられると間もなく忠俊を追い出し、元和九年十月、岩槻城を公収し、上総国大多喜に閉居させた。それから下総国網戸に移り（さらに相模国下溝に移るとの説もある）、寛永二年、故郷の遠江国小林に蟄居（ちっきょ）し、養老料として二千石を賜った。

寛永九年になって許されて弟の青山幸成の所領、相模国今泉村に移り住み、寛永二十年四月十五日、六十六歳でここで世を去った。数えてみると今泉にいた間は約十年間である。また、息子の宗俊も寛永十一年まで今泉に住んでいた。

家康が、「君に直諫（ちょっかん）することは戦場の一番槍（やり）にまさる」といったが、忠俊は正にこの通りの剛直な人物であった。このような人の童陶を受けたからこそ家光も三代将軍としての面目を発揮できる立派な人物となったのである。

後になって家光は、この忠俊に対するとり扱いの誤りを後悔して度々官途に出ることをうながしたが、ついにかたくなに今泉に閉居して世を去った。遺骸（いがい）は高野山に葬られたので、今日、今泉にはその墓はない。

青山忠俊の徳川氏に対する功績の大きなものは春日局と協力して竹千代といわれた家光を第三代の将軍職に就かせるため心魂をくだいたことである。もし家光でなくその弟にでもなっていたら歴史は少し変わっていたかも知れない。

「厳有院殿御実紀」に、家光は宗俊を側（そば）近く召して、「祖父の忠成の孫であり、父忠俊の子であるお前は、忠俊が私を教育したように竹千代（四代将軍家綱の幼名）をまもり立てよ。お前の父が配所（追いやられた所、今泉を指す）で死んだことはかえすがえすも口惜しい」といって涙を流したと記されている。

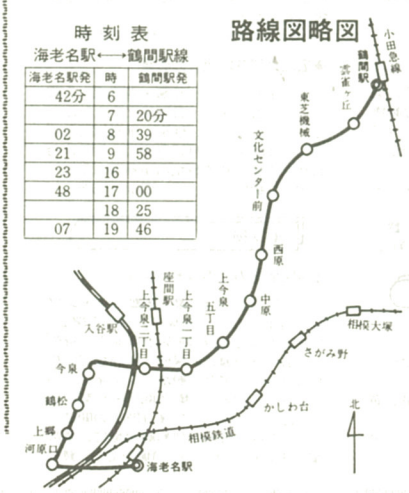
このように青山氏は忠成、忠俊、宗俊と三代にわたり、三代の徳川将軍（秀忠、家光、家綱）を教育したすぐれた人々であり、中でも忠俊は、わが今泉に起居して生涯を閉じたことは我々の記憶にとどめてよいと思われる。

（池田正一郎氏＝国分＝から寄稿されたもの）

新路線バス開通　市内北部方面に

六月二十一日から、市内北部方面に路線バス（神奈川中央交通）が開通しました。

路線は、海老名駅―河原口―上郷―鶴松―今泉―上今泉二丁目―上今泉一丁目―上今泉五丁目―中原―西原―文化センター前―東芝機械―雲雀ケ丘―鶴間駅です。



時刻表
海老名駅←→鶴間駅線

海老名駅発	時	鶴間駅発
42分	6	
	7	20分
02	8	39
21	9	58
23	16	
48	17	00
	18	25
07	19	46

第7回えびなふるさとまつり

とき　8月7日（土）
　　8日（日）
ところ　小田急グラウンド
（文化会館隣り）